

【開催報告】 第25回 竹と月夜の調べ

開催日時:2025年11月8日(土)18:00~20:00

開催場所:別府市竹細工伝統産業会館(別府市東荘園8丁目2-13)

11月8日(土)、第25回 竹と月夜の調べ を開催しました。

当日はあいにく曇りのため月を拝むことはできませんでしたが、その分、竹灯籠や竹オブジェなどの灯りがひととき美しく広がりました。また、ステージイベントでは、大竹かごの制作実演、演奏会及び竹製品が当たる抽選会を行い、約350名の方にご来場いただきました。

大竹かごの制作は、別府竹製品協同組合 理事長の岩尾一郎さんと同組合員の後藤哲律さんが行いました。

長さ3メートル、幅2.5cmの大きなひごを使い、息を合わせて大竹かご「四海波」を編み上げ、ご来場の皆様から大きな拍手をいただきました。



四海波を編み上げる岩尾さんと後藤さん

演奏会では、別府翔青高校3年の上野さん、田口さん、山下さんが竹製の楽器を演奏し、子どもから大人まで多くの方が音楽に合わせて手拍子をするなど楽しんでいる様子がありました。

また、琴奏者の雅鳳さんとフルート奏者の落合直彦さんのユニット「風翔」による演奏会では、琴の柔らかな旋律と、フルートの澄んだ音色が響き、秋の夜空のもと心温まるひとときを演出しました。



別府翔青高校3年生による演奏



風翔さんによる琴とフルートの演奏

竹製品があたる抽選会では、ステージで制作した大竹かご「四海波」や、伝統工芸士の油布昌伯氏、(有)竹苑様のご厚意による花籠や風鈴、竹製品の詰め合わせ等の景品があたる抽選会を行いました。多くの方に参加いただき、当選された方からは喜びの言葉をいただきました。

また、飲食ブースでは、「I AM HERE.」様や「かなわ六画ストア」様、「竹細工伝統産業会館 SHOP&CAFE」によるお菓子や温かいスープ、コーヒー等が販売され、多くの方が飲食をされながら竹あかりを楽しんでいました。



抽選会の様子



飲食ブースの様子

そして、竹細工伝統産業会館では、今回も、イベント開催時間に合わせて特別開館を行いました。当日は秋恒例の「一葉会 秋のいけ花展」も開催中で、約 118 名の方が、常設展とともに鑑賞されました。

多数の皆様のご来場、誠にありがとうございました。

*来場者数:約 350 名(参考:昨年度 約250名)

